

今後の委員会審議の進め方等について

令和4年8月4日

提出委員 宮越 馨

委員会の進め方

1. 過去の人口減少対策特別委員会の検証
 - ① 提言と実現の状況確認
 - ② 評価
2. 令和4年5月16日、人口減少対策特別委員会において策定した提言書を、中川市長へ提出したことに対する行政側の取り組みの確認
 - ① 行政からのヒアリング
 - ② 今後における行政側の対応について
3. 各委員にからの提案書提出
4. 実質審議
 - ① 2022年8月4日今後における審議の進め方。および各委員の取り組む課題
 - ② 2022年8月中に8月4日に提出された各委員提案をまとめる
 - ③ 以降定例会終了後毎に開催し審議を進める。
 - ④ 最終提言案のまとめは、おおむね1年半後までとし、この間先進地視察

および中央行政機関(子ども庁など)での調査を行う。

5. 委員会としての提案書まとめ

6. 議長及び市長への提言書提出

私の考える人口減少社会対策

1. 子どもを社会で持ちたくなる政策の研究

① 「子ども年金制度」の導入により、人口消滅地域からの脱却を図る方策
の研究

② 保育環境、学校教育環境及び社会における子育て環境の在り方研究

2. ジェンダーギャップから見た出生数の研究

① 国際社会との比較に内在する日本社会の人口減少問題の研究

② 上越市におけるジェンダー格差の実態研究

3. 地域経営会社制度(コミュニティカンパニー)の導入による人口減少社会
の改善策の研究

① 上越市において、全国に先駆け「地域経営会社」を国家戦略特区制に位
置づけ導入する。

EX：清里区・安塚区

② 地域経営会社制度の導入で一市二制度のガバナンス体制を創る

EX：中郷区・名立